

経営戦略

山野井 順一 准教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

競争ダイナミクス、戦略的提携、合併買収、国際進出などについて定量的手法により分析

現在の研究テーマは、企業の国際進出における過去の進出経験の影響、企業間の技術的関連性と合併買収のパフォーマンスの関連性など。

2. 指導方針

本研究指導は、学生が経営学における国際トップジャーナルに出版可能な程度の修士論文を書き上げることがその目標としている。この水準に達する論文を書き上げることが、修士課程を修了するための唯一の条件である。そのために、修士1年次は、トップジャーナルに掲載された経営戦略、組織理論の論文を理論ごとに読むことでの基礎知識の学習、データ分析を行うことでの統計解析の習熟、ならびに、リサーチプロポーザルを毎回の授業で執筆することによる論文執筆スキルの修練により構成される。修士2年次は、修士論文の遂行に注力する。

3. 学生に対する要望・その他

本演習では、十分な理論的貢献を有した定量的研究を作成できることをその到達目標とする。そのため、本研究指導を志望する学生については、以下の知識、能力、スキルを有することを望む。すべての項目を事前に満たす必要はないが、番号が若いほど、重要な項目である。

1. 計量経済学、統計学の知識ならびに統計解析ソフトウェアへの習熟
2. 読解、議論、執筆がある程度可能な英語の習熟
3. 分野を問わず、定量的手法を用いた論文の執筆経験
4. ミクロ経済学ならびに経営学(経営戦略論、経営組織論、組織行動論)の全般的な知識

当該教員は、指導が難しいと考えるものに関しては、学生を受け入れることはない。